

# 五峡の子

【学校教育目標】 「かしこい子」 「やさしい子」 「たくましい子」

学校だより 4月号  
荒川区立第五峡田小学校  
校長 出井 玲子  
令和3年4月6日(火)  
TEL 3892-9515  
五峡小ホームページ

<http://www.aen.arakawa.tokyo.jp/DAISHAKETA-E/>

## 90年の歴史と伝統を礎として

校長 出井 玲子



春の香りに包まれる中、本日入学式・始業式を迎え、令和3年度がスタートしました。446名の「五峡号」の出発です。新入生の保護者の皆様、お子様のご入学を心からお喜び申し上げます。また、在校生の保護者の皆様、お子様の進級おめでとうございます。

今年度も引き続き、新型コロナウイルス感染症の拡大防止に努めながら、教育活動を進めて参ります。状況によっては年間計画に変更を余儀なくされる場合がありますが、お子様の安全・安心を第一優先に進めて参りますのでご承知おきいただければ幸いです。

今年度、本校は創立90周年記念式典の年にあたります。読書バッジとも兼ねたキャラクター(ごぴい)を作りました。五峡の5を形どり、草木が成長する様子を子供たちの成長に重ねています。

10年前の創立80周年の記念誌に次のような文章を見つけました。「第五峡田小学校は、『早寝、早起き、朝ごはん』『元気なあいさつ よい返事』『感謝の心と思いやり』『読み書きそろばん 外遊び』を合言葉に、子供たちの生活を見直し、学習規律の定着に力を入れて成果を上げています。」これは、ご来賓が書いてくださった祝辞の一部であり、今も続く、第五峡田小学校の教育理念です。さらに、令和の時代の今、求められる力は、基礎学力を基にして自分で考えて主体的に行動できる力です。未来を見通す力、今までにない新しい発想と言ってもよいかもしれません。そのために言葉を交わす「会話」に留まらない、互いの思いを受け止める「対話」を取り入れた活動を積極的に行い、ともに学び、支え合い、ともに未来を創る子供たちの育成に努めて参ります。

まだまだ行動に制限のある学校生活ですが、90年の歴史と伝統を礎に、次の時代を創る令和3年度にして参ります。保護者の皆様、地域の皆様、本年度もどうぞよろしく願いいたします。

令和3年度 学校教育基本方針 第五峡田小学校

一人一人の児童を大切にする教育の推進  
～居場所と学ぶ喜びを実感できる場面づくりを通して～

学校教育目標

かしこい子

自ら学び、ともに学ぶ

やさしい子

互いを認め、支えあう

たくましい子

健康・体力と挑戦する心の育成